

地域に貢献する病院 を目指して

【問合先】市立宇和島病院地域連携室
☎25-1111内線22022



■ 地域医療の連携

市立宇和島病院では、「地域になくてはならない病院として医療・保健・福祉との連携を深め、地域医療に貢献する病院を目指す」との基本理念を掲げて、地域の基幹病院としての役割を果たすために、『**地域完結型医療**』を積極的に推進しています。

これまでの医療は、さまざまな疾患を抱えた患者さんの「普段の健康管理・入院・手術・救急・退院後の継続治療」を1つの病院ですべてまかなえる「総合病院」を中心とした『**病院完結型医療**』でした。

しかし、総合病院に患者様が集中し、絶対的な医師不足の状況で医師の過剰負担を招いたり、超高齢社会の到来によって様々な弊害が出てきました。

そこで、平成9年の第3次医療法改正によって、

いままでの『**病院完結型医療**』から『**地域完結型医療**』へ転換が図られることになりました。

『**地域完結型医療**』とは、医療機関の担当する分野を機能別に区分し、その担当分野に専念できるように互いに連携する仕組みです。「普段の健康管理や退院後の継続治療」は**かかりつけ医**、「入院・手術・救急」は**急性期病院**、「リハビリ」は**回復期・療養型病院**などが担当しています。そして互いに連携を取り合って患者様を地域で診ていくという仕組みです。

当院では、地域の医療福祉機関と役割・機能を分担することで患者様が住み慣れた地域で安心して過ごせるような『**地域完結型医療**』を目指し、より密な連携を進めてまいります。

『**地域完結型医療**』とは地域の医療機関が役割分担するとともに、連携を強化し地域の中で医療を完結させることです。



市立宇和島病院
地域の基幹病院

- 検査、手術、入院、専門的な治療
- かかりつけ医からの紹介患者を診療
- 急性期病院



患者様

- 日常的な病気の治療
- 健康相談
- 必要に応じて地域の基幹病院へ紹介



かかりつけ医



地域医療福祉機関

- 病院（回復期・療養型）
- 介護保険施設
- 在宅介護サービス事業所など